

報告日 令和7年10月7日
報告回次 4日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	箕面市			代表者名	原田 亮
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務部DX推進室	連絡先電話番号	072-724-6188
担当者役職	参事	担当者氏名	天野 頌子	連絡先E-mail	
住所	5620003 大阪府箕面市西小路4-6-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	セキュリティポリシーの改定
概要	情報システムの標準化やインターネット上で利用するクラウドサービスの増加に伴い、それらに適合した改定を進めることが重要である。また、本市ではβ'モデルを採用しているため、β'モデルに適した改定が必要である。本市の運用に沿った改定を行うための具体的な手法について、ご助言いただきたい。		
支援を求める分野	自治体セキュリティ		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	727	令和7年10月2日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年10月1日	支援・助言(オンライン)	10時00分	11時30分	
				活動時間（分）	90

2-2.

派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	小田 信治
評価	良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本市のポリシーのこれまでの状況や今抱えている課題について丁寧にヒアリングし、決まった期日までにどのような手順で改定事務を行っていくべきかについて、要点を絞って助言していた。 また、本市の作業の効率化を図るために、必要な資料等を作成していた。
アドバイザーへの要望事項	本市の運用に沿ったセキュリティポリシー改定の支援をお願いする。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	5人
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	5			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	現時点で、本市のセキュリティポリシーは、令和6年10月改定と令和7年3月改定の内容は反映できていない状況であり、情報システムの標準化が令和8年1月から運用開始されることに伴い、令和7年12月末までにポリシーの改定が必要と考えている。情報システムの標準化への対応以外にも、インターネット上で利用するクラウドサービスの増加やβ'モデルに適した改定を行わなければならないという課題がある。また、改定するポリシーの内容と本市の現在の運用との整合性を確認しなければならないという課題もあり、それらの課題への対応が必要である。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	支援により課題に対応したポリシーに改定できることで、本市のシステムを適正に稼働させることが可能となり、住民の情報がより安全に保護されることが期待される。また、本市におけるシステム導入の促進にも繋がり、住民の利便性向上が図られることが期待される。

アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	・業務委託と外部サービス(クラウドサービス)の利用にかかる条文について、実運用との整合性についての説明 ・業務継続計画との整合性のについて、主にICT-BCPチェックリストについての説明 ・次回の支援までの作業内容についての説明	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	次回の支援までに具体的に対応すべきことが分かった。また、ICT-BCPについて詳細な資料や情報を提供してもらうことで、今後の運用についての検討が進んだ。 また、大臣指針に合わせた改定についても、基本方針の部分について庁内で確認すべき部分が明確になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	セキュリティポリシー改定案	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	5回の支援で成果物が完成する見込みのため。 また、大臣指針に合わせた改定を行う必要があり、その点についても併せて検討する必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（E X C E L や P D F での分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の支援内容の性質からアンケートの実施は不要だったため。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	R7.10月末までにセキュリティポリシー改定案を作成し、R7.10.31に本市のセキュリティポリシー委員会で諮問する。その後、R7.12月末までに改定事務を完了する。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	R8.1月以降、改定後のポリシーに基づいて、情報システム等を導入・利用する。 また、大臣指針への対応として、改定後のポリシーを基礎として、各執行機関のポリシーを策定する。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可

☐掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year all houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all houkoku/)

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

